

経営発達支援計画に基づく経営発達支援事業実施状況報告書（平成 29 年度）

実施者名	木更津商工会議所(法人番号 3040005007851)
実施期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
目標	<p>当会議所のビジョンである「個が輝き・地域が輝く木更津の実現」に向けて、2つのテーマに分け目標を設定する。</p> <p>「個の輝き」(個社支援) 小規模事業者が自立した発展を遂げるために、地域の経済環境の把握、および小規模事業者の現状と経営課題を把握した後に、創業から事業承継までの各ステージに合わせた事業計画策定支援を実施し自律的な発展に繋げる。</p> <p>「地域の輝き」(地域支援) 地域における機会とポテンシャルに目を向け発展する土壌をつくり、地域活性化に寄与するために、地域資源や観光資源の見直し・整備を行うとともに木更津ブランドの推進と地域力の向上・魅力あるまちづくりを推進する。</p>
事業内容	<p>I. 経営発達支援事業の内容</p> <p>1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】 小規模事業者の持続的発展を支えるために、地域に深く根差した情報を調査する必要があり、地域の住民情報・地域の事業者情報を調査・分析する。 【数値目標】 情報の収集分析：年 4 回 情報の提供（HP 掲載）：年 1 回</p> <p>◆木更津経済動向調査【地域小規模事業者への調査】 経営発達支援計画記載事項の「CCI LOBO 調査」では調査しきれていない地域の小規模事業者が抱えている経営課題、当所への要望等を個社ごとに把握できるよう経営実態調査を実施し今後の伴走型支援に役立てる。 実施時期：平成 29 年 9 月 19 日～10 月 31 日 調査目的：小規模事業者の置かれている現状を把握し当所が進める伴走支援にて各事業者のニーズを把握し地域の事業者の持続的な発展を支援する 調査項目：売上推移、経営課題、事業計画の必要性、当所への意見等を景況調査としてアンケート調査を実施 実施方法：調査票の郵送または訪問配布。回収は FAX および訪問回収 調査対象：地域の小規模事業者 1,000 事業所 回答数：305 件 成果物の活用方法： 小規模事業者には会報及び当所・木更津市各ホームページにて公表 また経営支援材料として、事業者の現状把握と個社の『経営状況の分析』『事業計画の策定』に繋げた。</p> <p>◆木更津市経済レポートの作成 木更津市内の小規模事業者を取り巻く経済動向を「見える化」するために『木更津市経済動向レポート（以下、レポート）』を作成した。レポート作成にあたっては、各種官公庁統計、地域経済分析システム（RESAS）・中小機構 J-Net21 等を活用 【木更津市データ編】 ●事業者数●人口●観光●交通機関の利用者数●黒字赤字企業比率・創業比率 ●特化係数●卸・小売業の商品販売額●新設住宅着工戸数●自動車保有台数 ●酒類消費量●公共工事●農作物の出荷先●ふるさと納税●有効求人倍率 ●保証債務残高</p>

【経済産業省の重点施策編】

- ロボット産業●IoT●人工知能(AI)●ドローン●再生可能エネルギー
- 医療機器●IT教育●シェアリング・エコノミー●女性の活躍●高齢者の活躍

調査資料収集・分析：10月～12月

調査結果公表：2月（当所・木更津市各ホームページ・当所会報等）

成果物の活用：既存事業者における経営相談、融資相談、経営指導員による巡回指導、創業間もない方や企業を考えている方などの創業相談時に活用した。また、木更津市経済部産業振興課と連携して調査レポートを幅広く活用していただけるよう結果を各ホームページにて紹介

2. 経営状況の分析に関すること【指針①】

小規模事業者の持続的発展に繋げるために、「簡易版訪問シート」「詳細版経営分析シート」「財務分析」により情報収集を行うとともに現状を把握、結果を踏まえ経営指導に活かす。併せて各経営指導員でデータ管理し、共有することで厚みのある支援（事業計画策定支援など）に繋げる。

① 簡易版訪問シートによる分析【数値目標：200社】

※事業の概況を把握するために使用

② 詳細版経営分析シートによる分析【数値目標：60社】

※企業の強みや弱み等を把握し機会を捉える提案を行うために活用

③ 財務分析【数値目標：40社】

※事業者の財務状況をもとに同業種平均値と比較することで現在の立ち位置を確認するために活用。（経済産業省の「ローカルベンチマーク」活用）

<支援内容>	<目標>	<実績>
① 簡易版訪問シート	200社	205社
② 詳細版経営分析シート	60社	67社
③ 財務分析	40社	40社

3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】

経営状況の分析結果を踏まえ、経営課題の解決を目的とする事業計画の策定支援に取り組む。併せて創業計画や事業承継計画についても策定支援を行う。

<事業計画策定意義の普及・啓蒙事業>

- ・チラシ・会報誌の活用
- ・経営状況を分析した事業者へのフォローアップ
- ・事業計画策定セミナーや個別相談会の開催
- ・経営指導員による事業計画策定支援
- ・中小企業支援機関と連携した取り組み

◆チラシ・当所会報誌の活用

伴走型支援推進事業として事業計画策定支援の重要性を小規模事業者に認識してもらうためにチラシを作成した。また作成したチラシについては支援窓口等に設置するとともに小規模事業者1,000先に対して「事業計画策定セミナー」の開催案内とともに郵送にて周知を行った。

発送日：平成29年11月17日（金）郵送対象先：1,000先

※その他、当会議所会員あてFAXにてセミナー開催について周知した。

◆既存事業者向け【数値目標：セミナー2回／参加者数40先】

目的：事業者に対し、持続的な発展を考慮し事業計画策定支援を実施する。

内容：今まで計画経営を作成したことのない事業者を中心に事業計画の重要性を周知しセミナーおよび個別相談を行った。また「経済動向調査」から事業計画の策定を必要と感じている事業者には個別に声掛けをして実施する。

「事業計画の立て方 実践講座」開催（第1回）

日時：平成29年5月16日（火）13：30～16：30

開催場所：木更津商工会議所 3F 研修室

内容：●事業計画の必要性 ●事業計画作成の原理原則 ●計画作成のポイント

講師：千葉県産業振興センターよろず支援拠点 高木 悠 氏（中小企業診断士）

受講者数：26事業所 35名

成果・効果等：経営者の思い、やりたいことを明確にすることが大切であること、事業計画を作成することで「顧客ニーズ」「市場動向」「自社の分析」等に気づきを与えた。ワークシートを使いながら事例も盛り込み、補助金申請・取得についての説明を加えたことで理解度も上がり、実践的なセミナーとなった。

「事業計画の立て方 実践講座」開催（第2回）

日時：平成29年12月8日（金）13：30～16：30

開催場所：木更津商工会議所 3F 研修室

内容：●事業計画の必要性 ●事業計画作成の原理原則 ●計画作成のポイント

※事例：小規模事業者持続化補助金申請書作成のポイント

講師：千葉県産業振興センターよろず支援拠点 高木 悠 氏（中小企業診断士）

受講者数：9事業所 15名

成果・効果等：経営者の思い、やりたいことを明確にすることが大切であること、事業計画を作成することで「顧客ニーズ」「市場動向」「自社の分析」等に気づきを与えた。ワークシートを使いながら事例も盛り込み、補助金申請・取得についての説明を加えたことで理解度も上がり、実践的なセミナーとなった。

◆創業予定者・創業間もない事業者【数値目標：創業塾2回／参加者数20先】

目的：創業予定者、または綿密な創業計画を立てずに創業した方に対して、創業塾開催時、資金計画を見直す際になどに計画策定を促す。また、作成後のフォローアップも確実に行う。

内容：前項同様にセミナーおよび個別相談を木更津市産業・創業支援センターと連携して、創業塾を開催した。（創業塾2回）

「木更津創業塾」（第1回）

日時：平成29年7月8日・15日・22日・29日（土）9：00～15：00

【4日間 全20時間】

開催場所：木更津商工会議所 6F 会議室

内容：●創業の心構え●事業コンセプト ●マーケティング●IT活用
●計画作成他

講師：（株）エイチ・エーエル 櫻田登紀子氏（中小企業診断士）他

受講者数：13名（内、6名が全日程受講し、修了書を交付）

成果・効果等：事業を開始するための心構え・ビジネスプラン（事業計画書）の作成・融資制度や事例の紹介など創業に役立つ実践的な知識等の習得を目指した。経営者の思い、やりたいことを明確にするため事業計画を作成すること、「顧客ニーズ」「市場動向」など踏まえながら気づきを与えた。

「木更津創業塾」（第2回）

日時：平成30年2月17日（土）、3月3日・10日・17日（土）9：00～15：00

【4日間 全20時間】

開催場所：木更津商工会議所 3F 第1実習室

内容：●創業の心構え●事業コンセプト ●マーケティング●IT活用

●計画書作成他

講師：(株)エイチ・エーエル 井出美由樹 氏(中小企業診断士)他

受講者数：14名(内、11名が全日程受講し、修了書を交付)

成果・効果等：事業を開始するための心構え・ビジネスプラン(事業計画書)の作成・融資制度や事例の紹介など創業に役立つ実践的な知識等の習得を目指す。

◆事業承継対象者向け(予定者含む)【数値目標：セミナー2回/参加者数40先】

目的：事業承継者・事業承継予定者に対して、これから事業を引き継ぐための準備や今後の社内体制作りなどを学ぶ機会としてセミナー等を開催する。

内容：セミナーでは事業承継を進めている後継者の実体験や成功事例を盛り込むなど現実的かつ分かり易いものとする。受講者を中心に事業計画策定を促すとともに策定に向けた個別相談を行う。(セミナー・個別相談会2回)

「もしもの時ではもう遅い 落語で学ぶ 相続・事業承継セミナー」開催(第1回)

日時：平成29年10月18日(水)13:30~16:00

開催場所：木更津商工会議所3F研修室

内容：●今どきの相続事情 ●後継者・自社株式・借入金に関する課題について

講師：きざき法務オフィス木崎海洋氏(行政書士・ファイナンシャルプランナー)

受講者数：24名 個別相談者数：3名

共催：千葉県産業振興センターよろず支援拠点

「企業オーナーのための事業承継対策・M&Aセミナー」開催(第2回)

日時：平成29年11月29日(水)15:00~16:30

開催場所：木更津商工会議所3F実習室

内容：●成功へ導く事業承継の進め方 ●オーナー経営者の事業承継とM&A戦略

講師：(株)AGSコンサルティング、(株)日本M&Aセンター

受講者数：30名

共催：(株)千葉興業銀行、(特非)コスモス経営塾

「事業承継ネットワークセミナー」開催(第3回)

日時：平成30年1月22日(月)13:30~16:30

開催場所：木更津商工会議所3F研修室

内容：●ファミリービジネス~事業承継の現状と課題~ ●事例発表 ●助成金活用

講師：法政大学大学院教授・社会保険労務士他

受講者数：51名

共催：千葉県産業振興センター、千葉県事業承継ネットワーク他

「事業承継セミナー」開催(第4回)

日時：平成30年3月23日(金)13:30~16:30

開催場所：木更津商工会議所3F実習室

内容：●事業承継の進め方 ●税制改正に対応した事業承継対策 ●事業承継補助金

講師：千葉県産業振興センターよろず支援拠点 谷岡 俊輔 氏(税理士)

受講者数：27名

共催：千葉県産業振興センター、日本政策金融公庫他

◎成果・効果等：

各回において内容を変え受講対象者も広げる工夫を行った。またこれから実際に事業承継を行う2代目経営者の講演を行うなど実践的なセミナーとした。

セミナー終了後に「事業承継アンケート」(事業承継診断)を実施した。

※アンケート調査件数：160件(セミナー開催時、窓口・巡回指導時に調査)

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】

事業計画を策定した小規模事業者に対して、目標を達成するために「定期的なフォローアップ」を行い、進捗状況を把握する。またその状況について、経営指導員の情報共有化を行う。

- ◆事業計画の目標達成のために「定期的なフォローアップ」を行う。四半期に1回以上経営指導員が面談し進捗状況を管理する。

【数値目標】事業計画策定支援者総数：35社／フォローアップ回数：140回

※事業計画策定件数とフォローアップ回数

支援内容	事業計画策定 目標（件数）	事業計画策定 実績（件数）	フォローアップ 目標（回数）	フォローアップ 実績（回数）
既存事業者	20	20	80	80
事業承継者	5	0	20	0
創業者	10	6	40	30

◇経営力向上計画認定申請支援（認定）：6事業所

◇千葉県経営革新計画承認申請（承認）：3事業所

◇小規模事業者持続化補助金申請支援：15事業所（内採択者10事業所）

5. 需要動向調査に関すること【指針③】

小規模事業者が取り扱う商品やサービスにかかる需要の動向に関する情報収集を行い、整理・分析して情報提供を行うとともに需要開拓に繋げる。また市場機会を捉え事業計画策定に活かすために、体系的に一次、二次情報の両面から情報を収集・提供する。

- ◆買い手のニーズ調査（消費動向調査）【目標：年1回実施】

木更津以南の南房総地域において、来訪者を中心としたアンケート調査を実施し、観光動向をはじめ消費動向を把握する。具体的には、南房総市の玄関口となる東京湾アクアラインの海ほたるパーキングエリアにて年齢・性別、目的、予算など25項目にわたりヒアリング調査を行う。また調査結果をもとに城西国際大学観光学部との産学連携により分析・検討を行うとともに小規模事業者へ情報を提供、今後の地域資源を活用した新商品開発や来訪者ニーズにあったサービス向上に繋げる。

【平成29年千葉県地域経済活性化提案型事業】

＜アンケート調査実施＞（調査方法：ヒアリング）

第1回：平成29年9月14日（木）12：00～17：00 調査件数：79件

第2回：平成29年10月8日（日）10：00～16：00 調査件数：110件

第3回：平成29年11月3日（金）10：00～16：00 調査件数：108件

第4回：平成30年1月20日（土）10：00～16：00 調査件数：99件

※東京湾アクアライン海ほたるPA（ヒアリングスタッフ：12～14名）

- ◆展示会等におけるヒアリング調査【目標：年1回実施】

＜ヒアリング調査実施＞

平成29年10月17日（火）幕張メッセ国際会議場にて開催した「しんきん食の商談会」において出展者と共に経営指導員が同席し、商談シートを通してヒアリングを実施、バイヤーのニーズをまとめ出店者に向けてフィードバックを行い、商談後の対応につなげた。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】

インターネットを活用したマッチング支援を継続して行うとともに既存事業で行

っている飲食店紹介サイトの整備と小売店・サービス業の新たなウェブサイトの開発運営を行う。

◆新たなウェブサイトの開発については次年度以降に検討する。

◆J-GoodTech（ジェグテック）を活用したメーカーとのマッチング支援

J-GoodTech（ジェグテック）とは、中小企業基盤整備機構が運営するマッチングサイトで独自の強みを持つ事業者の製品と国内外メーカーとのマッチングを推進するサイトである。このマッチングサイトを活用して市内事業者の支援を行う。

目標対実績	目標	実績
ジェグテック登録	5社	5社
マッチング成立数	1件	0件

独自の強みを持つ製造業5社をピックアップしマッチングを図るべく、ジェグテックへの登録を行った。登録された事業所からはいつでもマッチングを求める企業情報や商談会情報などを確認することができる。登録を通して求められているトレンドを確認し、今後の事業展開に対する一つの参考になったなどの声をいただいたが、具体的なマッチングを成立には至っていない。

◆観光客向けグルメサイト「きさうま」の整備と登録事業者数の増加

当地を訪れる観光客へのPR、地元住民の市内飲食店の利用を促すために開設したグルメサイト「きさうま」（木更津うまいもんマップ：web版）の利活用促進

【数値目標】きさうま登録事業者数：140社 ※平成28年度登録事業者：130社
平成29年度登録事業者数：145社（期間内増加数：15社）

◆「しんきん食の商談会」等への出店支援：5社／商談成立件数：1件

・千葉県内5信用金庫が主催する「しんきん食の商談会」は、千葉県にある様々な物産・名産品と有名バイヤーとのマッチングを目的とした商談会である。今回、食品製造業者を中心に千葉信用金庫との連携により、5社の出店支援を行った。

・全国の信用組合が主催する「しんくみ食のビジネスマッチング展」にも君津信用組合との連携により推薦を受けて1社の出店支援を行った。

・東京駅KITTEにおいて開催した千葉県アンテナショップ「ちばI・CHI・BA」に木更津市より3社が参加し出展支援を行った。

・幕張メッセを会場に開催した「FOODEX JAPAN 2018」において、千葉県ならびに木更津市が設置した出展ブースに木更津市より7社が参加し出展支援を行った。

●「しんきん食の商談会」

平成29年10月17日(火) 幕張メッセ国際会議場にて開催

参加企業：82社（内、木更津市より参加5社）バイヤー：29社

実績：当所が支援する5社の商談件数：11件（うち、商談成立件数：1件）

※その他、現在商談中：1件(社)

●「しんくみ食のビジネスマッチング展」

平成29年10月25日(水) 池袋サンシャインシティ文化会館3F 展示ホール

実績：参加企業：126社（内、木更津市より参加1社）バイヤー：612名

当所支援する1社の商談件数：5件 商談成立件数：0件

商談継続件数：1件

● 期間限定 千葉県アンテナショップ「ちばI・CHI・BA」

平成29年12月16日(土) 東京駅KITTE 地下1階 来場者：5,000人

実績：木更津市参加3社 ※当所支援する2社の当日売上げ：473,350円

●「FOODEX JAPAN 2018」

平成30年3月6日(火)～9日(金) 幕張メッセ国際会議場にて開催

実績：参加企業：3,466社（内、木更津市より参加7社）来場者：72,428名

当所支援する7社の商談件数：11件 商談成立件数：6件

商談継続件数：6件

II. 地域経済の活性化に資する取組

東京湾アクアラインを利用し訪れる観光客や中国人観光客を機会と捉え、需要を開拓するために、①観光資源の見える化②木更津市と協調した千葉県地域産業資源登録の推進と活用セミナーの開催 ③木更津ブランドの推進 ④地域の活性化支援を行う。各種イベントを通じて来街者の市内回遊に繋げる。

◆観光資源（地域の輝きの見える化）

当所にて組織する「50年計画推進協議会」における「木更津らしさワーキング部会」にて協議し検討を行う。

●木更津らしさワーキング部会（年6回開催）：実績3回開催

木更津駅みなと口周辺のマップ（絵地図）を作成し、街の魅力を再発見し新たな観光客誘致の促進を図る。マップ作成については市民参加によるワークショップを2回開催し、広く情報収集する。

① 第1回ワークショップ開催（平成29年10月15日 参加者20名）

木更津市民活動支援センターにて参加者への趣旨説明を行った後、実際にまちを歩き、写真を撮影、その後会場に戻り、意見交換会を開催した。

② 第2回ワークショップの開催（平成29年12月17日 参加者16名）

第1回ワークショップ参加者を中心に撮影した写真を持ち寄り、「まちの魅力再発見」のため意見集約を行った。

③ まち歩きマップ「～歩くほどに味が出る～木更津お散歩マップ」の作成

2回にわたり開催したワークショップの成果としてマップ（絵地図）を作成した。（マップを手に平成30年4月1日に25名が参加してまち歩きを開催）

※本事業は、平成29年度「小規模事業者支援提案型事業」（地域経済活性化事業）として千葉県より承認され実施した。

◆千葉県地域産業資源登録の推進と活用セミナーの開催

木更津地域における中小企業等の知恵とやる気を活かし、地域の「強み」となり得る地域産業資源（農林水産物、鉱工業品又はそれに係る技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発・販売等の事業展開を推進するために地域資源登録とそれを活かすための活用セミナーを実施する。

<千葉県地域産業資源登録> 【登録目標：年間5件】

千葉県地域産業資源として、平成29年度新たに5件が登録された。

●農林水産物の登録（1件）

「木更津のブルーベリー」

●文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源の登録（4件）

「木更津のブルーベリー農園」、「木更津港」、「證誠寺」、「木更津のロケ地」

<セミナー開催> 【開催目標：年1回】

① 農商工連携・地域資源活用説明会（参加者：28名）

開催日：平成29年11月14日（火） 14：00～16：50

内 容：基調講演「地域資源のブランド化と新商品開発の進め方」

講師 なの花経営研究所 所 伊能賢一 氏（中小企業診断士）

事例発表「ブルーベリーを活用した新商品開発と販路拡大について」

説明 株式会社エンゼル薬局 代表取締役 齋藤 武 氏

その他制度説明、支援策の紹介

② 農林水産事業×IoTセミナー（参加者22名）

開催日：平成29年11月15日（水） 13：30～16：30

内 容：講演Ⅰ「生産工程の見える化が販路開拓につながる」

講師 千葉県産業振興センターよろず支援拠点

コーディネーター 山崎友香 氏

講演Ⅱ「地域とともに進める IoT 事例～農業分野の取り組み～」

講師 東日本電信電話株式会社ビジネス開発本部 酒井大雅 氏

講演Ⅲ「無農薬栽培の普及に向けた水田除草ロボットの開発」

講師 ゼップエンターテイメント株式会社 山野晃弘 氏

◆木更津ブランドの推進（木更津市優良特産品の認定：1件）

木更津市農業協同組合・木更津市観光協会と共に推進する木更津ブランドについて、その掘り起こしと認定に向けた支援、新商品開発などの支援を行う

平成 29 年度認定数 目標：1 件（品）／実績：（1 社）4 品

木更津市優良特産品の認定を進め 4 品が採用になった。木更津市優良特産品の認定されたことで、東京駅直結の商業施設で行われた期間限定千葉県アンテナショップ（平成 29 年 11 月 18 日～平成 29 年 12 月 16）の商品出品にも採用され、更なる販路拡大につなげることができた。

◆大型商業施設の来客を市内回遊に繋げる施策

木更津市、木更津市観光協会と共に三井アウトレット木更津やイオンモール木更津、海ほたる PA 等の大型商業施設への来訪者に観光情報（冊子・Web・イベント等）を提供して街なかへ誘導、地域活性化に繋げる事業「週末木更津計画（食べる・買う・サービスに分けお店を紹介）」を展開する。また本事業に参加する店舗を増加させるとともに各店が趣向を凝らした逸品を提供するなど来訪者が「見て楽しみ、食べて楽しむ」魅力ある個店づくりについても支援を行う。

※週末木更津計画事業：年 4 回発行（春夏秋冬）＊前年度掲載店舗数：93 店舗

平成 29 年度掲載店舗数 目標：100 店舗／実績：100 店舗

◆レイラインイベント「Feel（フィール）」の開催

当所にて組織する「50 年計画推進協議会」における「情報ワーキング部会」が主体となり、木更津市、木更津市観光協会と連携し木更津市への消費人口流入と地域活性化を目的としてイベント開催。

第 3 回となる本イベントは、今年度市内外への発信力とイベント効果をより高めようとみなとまち木更津推進協議会が主催する「第 9 回みなと木更津うみ祭り」と同時開催とした。

●情報発信ワーキング部会（年 6 回開催）：実績 10 回開催

目標対実績	目 標	実 績
来場者数	2,500 人	8,000 人
出店舗数	60 店舗	44 店舗

※レイラインイベント「Feel（フィール）」

レイラインとは光の道。春分の日・秋分の日に太陽が真東から昇り真西に沈む時、その光の線上には玉前神社（上総一ノ宮）、八剱八幡神社（木更津）、寒川神社、富士山、出雲大社があり、近年パワースポットとして親しまれている。本イベントはレイラインの魅力発信と夕暮れ時にダイヤモンド富士を眺めながら様々な企画を楽しんで頂き、出店した地元商店の PR に結び付けるもの

◆クルーズ船や高速ジェット船などの帰港および発着の実現と港の賑わい創出

木更津港への多様な旅客船の帰港・発着は、観光振興に留まらず、交流人口の増

加、中心市街地の活性化など地域経済にとっても大きな魅力となるため、木更津市や関係団体と連携して取り組み、その一策として木更津市が企画した豪華客船クルーズによる実証運航において募集協力、船内イベントを企画・開催した。また、募集協力に向けその機運を高めるべく事前に「クルーズ船セミナー」を開催

- クルーズ船セミナー：平成 29 年 6 月 6 日(火)15：00～16：30 68 名参加
- 豪華客船クルーズ：平成 29 年 9 月 18 日(月)～19 日(火) *定員 460 名
当会議所にて 100 名の募集協力をを行い、119 名が参加した。

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上のための取組

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

① 木更津市・木更津市産業・創業支援センターとの連携

原則第二月曜日に木更津市経済部産業振興課・木更津市産業・創業支援センターとの 3 者会議を毎月開催。経営支援における連携、セミナー・創業塾等の企画・開催に係る会議を開催した。

② 近隣商工会・商工会議所との情報交換（4 市商工団体経営指導員連絡会）

木更津市富来田商工会・富津市商工会・袖ヶ浦市商工会・君津商工会議所の経営指導員による連絡会・情報交換会を開催した。

開催日：平成 29 年 8 月 25 日（金）14：30～17：00

場 所：木更津商工会議所 3F 第 2 実習室

内 容：経営発達支援計画(伴走型支援推進事業)の進捗状況について
特定創業支援事業等の取り組みについて
今後の事業連携について
各担当地域における地域情報の交換他

参加者：18 名（経営指導員）

開催日：平成 29 年 11 月 9 日（木）15：00～16：30

場 所：千葉県君津合同庁舎 4F 中会議室

内 容：「平成 29 年度 県・市町村ラウンドテーブル」
第 4 次ちば中小企業元気戦略の検討について
小規模事業者支援について
各市町村・各商工団体における取組について

参加者：18 名（千葉県・木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市職員含）

③ 地域金融機関等との連携・情報交換

創業セミナーや木更津創業塾等の開催において地域金融機関（千葉銀行・千葉興業銀行・京葉銀行・千葉信用金庫・君津信用組合・館山信用金庫）に後援いただくとともに個社支援に向けた連携を図った。

●創業セミナー：平成 29 年 6 月 24 日（土）、平成 30 年 1 月 20 日（土）

●木更津創業塾：（第 1 回）平成 29 年 7 月 8 日・15 日・22 日・29 日（土）

（4 日間コース）：（第 2 回）平成 30 年 2 月 17 日・3 月 3 日・10 日・17 日（土）

④ 千葉県産業振興センターよろず支援拠点等との連携・情報交換

●よろず支援拠点サテライト相談（年 4 回開催：4 月・7 月・10 月・1 月）
を 開催、また当会議所を会場として事業計画策定、販路拡大（Web 活用・POP）、商品開発、事業承継などの分野におけるセミナー・個別相談会を開催した。相談会・セミナー終了後の個別相談会の際には、当所経営指導員も同席して情報を共有・個社支援に向けた連携を図るとともに相談手法や解決に向けた提案など経営指導員の資質向上にも繋げた。

	<p>●日本政策金融公庫千葉支店国民生活事業と連携して公庫定例相談会を毎月第1火曜日に開催した他、(公社)木更津法人会にも共催いただき一日公庫(出張相談会)を11月・3月に開催した。また定例相談会終了後、公庫担当者と経営指導員による情報共有・今後の金融支援についての方向性を確認するとともに、新たな公庫の支援策や金利動向・地域情報について説明を受けた。</p> <p>2. 経営指導員等の資質向上等に関すること 経営指導員の資質向上を図るため、千葉県商工会議所連合会や中小企業基盤整備機構などが主催する研修・セミナーを積極的に受講する。</p> <p><千葉県商工会議所連合会主催研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ●経営一般・経営専門・経営専門特別コース(8コース):延べ14名受講 ●スキルアップ研修(3講座):4名受講 <p><中小企業基盤機構(中小企業大学校 東京校)主催研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ●基礎研修 経営診断基礎(商業コース):1名(6/5~6/30) 税務・財務診断:1名(11/6~12/1) ●専門研修 商店街の活性化支援:1名(11/13~11/17) 経営支援に活かす税務対応Ⅱ:1名(12/4~12/15) 円滑な事業承継・事業廃止の進め方:1名(2/5~2/9) <p><経済産業省中小企業庁主催(小規模事業者支援研修)></p> <ul style="list-style-type: none"> ●経営発達支援事業研修:1名(11/28・29) ●ITスキル向上研修:2名(11/30) <p><日本商工会議所主催研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業性評価のためのローカルベンチマーク活用研修:1名(4/27・28) <p><千葉県よろず支援拠点主催セミナー></p> <ul style="list-style-type: none"> ●展示会攻略セミナー:1名(7/25) <p><千葉県産業振興センター主催(事業承継支援研修)></p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成29年事業承継ネットワーク構築事業支援機関研修:4名(1/22) <p>3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること</p> <p><外部評価委員会の設置及び委員の選任について></p> <p>平成29年5月2日(火)開催の正副会頭会議にて外部評価委員3名を選任 平成29年5月8日(月)選任された3名いずれも外部評価委員就任を承諾 本計画ならびに平成29年度事業計画について説明</p> <p><経営発達支援事業実施状況の報告について></p> <p>平成29年10月4日(水)開催の正副会頭会議にて進捗状況報告 平成30年2月2日(金)開催の正副会頭会議にて進捗状況報告</p>
連絡先	〒292-0838 千葉県木更津市潮浜1-17-59 木更津商工会議所 中小企業相談所 TEL:0438-37-8700 FAX:0438-37-8705 ホームページアドレス: http://www.kisarazu-cci.or.jp